

報道関係者各位

ご案内

## 仕事と不妊治療の両立ができず、約4人に1人の女性が「不妊退職」 不妊治療支援を通じた更なる女性活躍推進について 「制度導入促進ガイド」無料公開のお知らせ

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network=ファイン) <https://j-fine.jp/>

不妊で悩む人をサポートする不妊当事者によるセルフサポートグループ「NPO 法人Fine (ファイン)」は、企業向けに不妊治療支援制度を導入するための準備、制度設計、使いやすい制度にするための配慮や注意点についてまとめた『不妊治療支援を通じた更なる女性活躍推進について「制度導入促進ガイド」』を制作し、5月14日に無料公開いたしました。ぜひ、貴媒体で取り上げていただき、広く社会へ周知していただきますようお願い申し上げます。

### 仕事と不妊治療の両立支援が必要な背景

晩婚化・晩産化を背景に不妊治療を受ける人が増えており、仕事と不妊治療の両立は社会的課題の一つと考えられるようになってきました。仕事と不妊治療の両立について「両立できずに退職した」と答えた女性は、Fine が 2017 年に実施した調査結果(\*1)では約 20%、厚生労働省の調査結果(\*2)は 23%と、不妊治療と両立しながら働く女性の 4~5 人に 1 人が退職したという結果が出ています。また、「自己都合退職」として理由を明かさずに退職することも考えられ、不妊退職の現状が企業側に見えにくいことも大きな課題です。こうした不妊退職による経済損失を試算した結果、企業活動の付加価値は 1,345 億 3,363 万円(\*3)減少すると推定できました。このような状況から昨今、企業の人事担当者などから、不妊治療について、不妊退職を防ぐために必要な制度、制度設計の手順、企業内での啓発のための施策についてなど、Fine に問い合わせが増えていきます。

そこで Fine では、認定 NPO 法人サービスグラントのプロボノワーカーの皆様(\*4)にご協力をいただき「制度導入促進ガイド」を制作・発行いたしました。Fine 妊活プロジェクト-みらい Action- (<https://fine-nin.com/>) のページで無料公開、ダウンロードすることができます。

【表紙】



【内容】

第1章 不妊治療と仕事の両立
1. 不妊治療支援制度が必要な背景
2. 「不妊治療」理解度チェックリスト
3. 「不妊治療」のステップアップとは？
4. 仕事との両立が難しい現実とは？
5. プレ・マタニティハラスメントについて
6. なぜ当事者の声が会社に届かないのか？
第2章 不妊治療支援制度の必要性/事例
1. 今なぜ、不妊治療支援制度が必要なのか？
2. 不妊治療支援に取り組む企業事例
3. 海外における不妊治療支援制度の実例
第3章 【実践編】制度導入のためのガイド
1. 制度導入までの4つのステップ
2. 制度のデザインを考えよう
3. 制度浸透のための施策
4. そうはいっても費用対効果は？

【仕様】 A4版カラー、全32ページ、PDFにて無料公開

## 不妊治療の理解促進、ハラスメント対策や制度設計・導入、企業内啓発施策の参考に

本ガイドは、不妊治療支援制度を導入するための準備、制度設計、使いやすい制度にするための配慮や注意点についてまとめています。企業の人事・労務・総務・ダイバーシティ部門など、多様な働き方を実現するための制度設計・導入に携わる方、従業員向けライフ&キャリア教育やハラスメント教育を検討されている方、企業内啓発促進のための施策を検討されている方、さらには労使協議において多様性推進への取り組みの提案を検討されている労働組合関係の方などに、お役立ていただきたい内容になっています。

## 企業や組合等の不妊治療支援に関する「制度導入オンライン相談」を開始！

本ガイド公開に伴い、制度導入や見直しを検討している企業の方向けの「制度導入オンライン相談」を開始しました。「女性活躍」「働き方改革」が提唱されている中、“産みたい”“働きたい”と願う女性が真の意味で活躍できる環境をどのように整備していくのか、私たちは企業のニーズに沿った具体的な進め方をご提案いたします。Zoomでのオンライン相談で事前予約制です。

日 時：平日10時～16時（予約可能日は、サイト内のカレンダーに記載）

相談コース：初回限定の30分無料、60分 3,000円(税込)、120分 5,000円(税込)

申し込み：<https://fine-nin.com/online-consult/>

相談例：不妊治療について、不妊退職を防ぐために必要な制度について、制度設計の手順について、企業内での啓発のための施策について、など

詳細は、Fine妊活プロジェクト-みらいAction- (<https://fine-nin.com/>) をご覧ください。

(\*1)「仕事と不妊治療の両立に関するアンケートPart2」(実施期間:2017年3月30日～8月31日)

[https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs\\_ryoritsu2\\_1710.pdf](https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs_ryoritsu2_1710.pdf)

(\*2)平成29年度厚生労働省「不妊治療と仕事の両立に係る諸問題についての総合的調査研究事業調査結果報告書」

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/pamphlet/dl/30d.pdf>

(\*3)プレスリリース「不妊治療の理解を求める国会勉強会を開催！」(2020年2月4日)

[https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs\\_kokkaibenkyokai200130.pdf](https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs_kokkaibenkyokai200130.pdf)

(\*4)認定NPO法人サービスgrant <https://www.servicegrant.or.jp/>

<https://www.servicegrant.or.jp/projectslist/fine2/>

## ◆NPO 法人 Fine の活動 (抜粋) ◆

### 不妊ピア・カウンセラーによるオンライン面接カウンセリングを開始

ZoomやSkypeを使用し、11名のFine公認ピア・カウンセラーによるオンライン面接カウンセリングを5月10日より開始しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が不妊治療にも及んでおり、不妊当事者からのカウンセリングのニーズが高まっています。対面でのカウンセリングを自粛する一方、オンラインにすることにより全国どこからでもスマートフォンやパソコン、タブレットでカウンセリングが可能となりました。時間：45分/料金：Fine正会員3,000円、その他3,800円

日時や申し込み方法などの詳細は、Fineサイトをご確認ください。

[https://j-fine.jp/activity/counseling/online\\_counseling.html](https://j-fine.jp/activity/counseling/online_counseling.html)

### 「どうする？教えて！病院選びのポイントアンケート 2020」実施中 (締切:7月末予定)

不妊・不育症治療患者の病院探しや通院にかかわる現状とニーズを把握し、患者一人ひとりが納得のいく治療を受けられるよう、治療環境の向上のためのアンケートを実施しています。

<https://questant.jp/q/EL42EYQ8>

～Fine 会員は約 2,400 名 Fine SNS 会員は約 1,950 名 (2020 年 5 月現在)～

NPO 法人 Fine (ファイン) <https://j-fine.jp/>  
〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606  
\* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです  
E-mail ◆NPO 法人 Fine 広報窓口：[finekouhou@j-fine.jp](mailto:finekouhou@j-fine.jp)